



平和・不戦の誓いを楚辺より発信

かん ぼう く ぬく  
艦砲ぬ喰えー残さー

第4回 平和コンサート

2023年 6月 23日 金 18時半開演

艦砲ぬ喰えー残さー歌碑前広場 (雨天時: 楚辺公民館大ホール)

出演

でいご娘 / ひがけい子 & シュビーズ  
チカノ(岸良) / 比嘉 あゆみ(山上門)  
海勢頭 豊 / 仲宗根 創 / 楚辺子ども会

入場  
無料

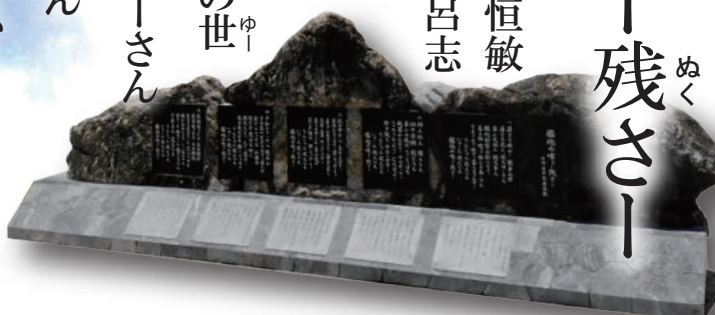
◆主催: 楚辺公民館 ◇お問い合わせ TEL.098-956-2326(楚辺公民館)

# 艦砲ぬ喰えー残さー

かんぽう

作詞・作曲 比嘉恒敏

《訳詞》 朝比呂志



一、若さる時ねー戦争の世

わか 若さる 時ねー 戦争の世

家元祖ん親兄弟ん

艦砲射撃ぬ的になてい

着る物喰え物むる無ーらん

スーティーチャー喰でい暮らちやんや

\*うんじゅん 我んにん

いやーん 我んにん

艦砲ぬ喰えー残さー

若い時分には戦争ばかり 若い花も咲かずじま

家屋敷 ご先祖 肉親

艦砲射撃の的になてしま

衣食 何もかも失

蘇鉄の実を糧にして暮らしを立てたもの

\*あなたも わたしも おまえも おれも

艦砲の喰い残し

二、神ん仏ん頼ららん

畑や金網銭ならん

家小や風ぬ うつとうばち

戦果かたみてい すびかつてい

うつちえーひつちえーむたばつてい

肝や誠るやたしがやー

\* 神も仏も頼れず 田畑は金網囲いで日銭にもならず

ボロ家なんぞ暴風にかれ 米軍のくすね物で捕まり

したたかに いたぶられ

(沖繩人の)心がけは正直なれど...

三、泥ぬ中から立ち上がて

家内むとうみてい 妻とうめてい

産子ん生まりてい 毎年産し

次男三男 チンナンビー

哀りぬ中にん 童ん達が

笑い声聞ち 肝とうめーてい

\* 泥の中から起き直り 家みたいなものを建て 妻をめぐり

子供も生まれ年子つつき

次男三男つつき(そろそろ)と

\* 苦難の道ではあれ 子らの笑い声に心を落ち着かせる

四、平和なていから幾年か

子ぬ達んまぎさ なてい居しが

射やんらつたる山猪ぬ

我が子思ゆる如に

潮水又とうんでい思れー

夜の夜ながた 眠くふあゆさ

\* 平和の世を迎え 何年経ただろうか

子らも成長していくと

射ち損ないの猪が わが子を案じるごとく

(苦い)潮の水は二度との想いで

夜つび眠れぬ日もあり...

五、我親喰わたる あの戦

我島喰わたるあの艦砲

生まり変わていん忘らりゆみ

誰がああじゃましー出ちやら

恨でいん悔やでいん飽きざらん

子孫末代 遺言さな

\* わが親喰らつたあの戦 わが島喰らつたあの艦砲

生まれ変わつたどて忘るものか 誰がああさまを始めた

恨んで 悔やんで また足りない 子孫末代遺言しよう

あなたも わたしも おまえも おれも

\* 艦砲の喰いちらかし